

かみふらの



令和7年上富良野町二十歳の集い

今月のトピック

令和7年上富良野町二十歳の集い



令和7年上富良野町

二十歳の集い

「上富良野町二十歳の集い」が1月12日(日)にかみんで開催され、今年度20歳の若者138人のうち、76人が式典に出席しました。

斉藤繁町長は「厳しい時代に打ち勝つたくましい社会人になってほしい。本日の式をひとつの節目として、一度しかない人生に悔いを残さぬよう、持てる力のすべてを発揮し活躍してほしい」と励ましのこたばを贈りました。

20歳を代表して、西永朱里(あかり)さん、田中俊介(しゅんすけ)さんが「誓いのこたば」を読み上げ、成田いちごさんが答辞を述べ、決意を新たにしました。

式典後は、東中清流獅子舞保存会による郷土芸能と、大藏流狂言の記念公演が行われました。狂言では、狂言師の榎本元さんと斉藤繁町長が「蟹山伏(かにやまぶし)」を披露。今年は榎本さんの長男・朔太郎さんと、次男・祥太郎さんも登場。会場は笑いがあふれ、若者たちの門出を笑顔で祝いました。



狂言「蟹山伏(かにやまぶし)」



東中清流獅子舞

20歳のこれから

お母さんみたいに周りの人に笑顔届けられるようになりたい。英語を使ってグローバルに活躍したい。

西永朱里

誰にも縛られず、やりたいことをやって、自由に生き生きと過ごしたい。

世界平和! ラブ&ピース!

田中俊介

病気、けが、何事もなく過ごしたい。自衛官として、体を鍛えて人を救いたい。

村田 陸

今まで育ててくれた親に恩返ししたい。教師をめざして勉強中。信頼される教師になりたい。

成田いちご



学用品費などの援助制度

☎ 教育振興課学校教育班 ☎456699

学用品費や給食費、修学旅行費、スキー用具など
に対して援助しています。

対象 小・中学生のいる家庭で生活保護を受けて
いる方、それに準ずると認められる方

申込み 通学している学校



遊ぼう! イベントスケジュール

こどもセンターの催し

2/21	10:00	1歳の誕生会(2月生まれ)
2/28	10:00	にこにこ赤ちゃん(3カ月児)
3/14	10:00	1歳の誕生会(3月生まれ)

児童館の催し

3/1	13:30	東児童館・ブンブンこま作り
-----	-------	---------------

相談のまどぐち

妊婦相談・母子手帳交付

毎週	11:00	保健師による相談。予約制 ☎ 保健福祉課 ☎456987
----	-------	---------------------------------

子ども・子育て包括相談、おっぱい相談

毎月	10:00	毎月第2木曜日は助産師によるおっぱい相談 ☎ 保健福祉課子育て支援班 (こどもセンター内) ☎456501
----	-------	---

教育相談

3/3	8:30	学校に関する悩みの相談 ☎ 教育振興課 ☎456699
-----	------	--------------------------------

思春期こころの健康相談

2/17	14:00	嘱託医による相談。予約制
3/6	10:30	☎ 富良野保健所 ☎23161

※いずれの相談も随時の相談にも対応できます

学校、友達、家の悩みを相談ください かみふらのあんしんライン

「かみふらのあんしんライン」は、子どもや保護者の方が、学校生活や友達、家のことなどの心配ごとを電話やメールで相談できます。無料の専用ダイヤルにお電話いただくか、入力フォームからご相談ください。

☎ 教育振興課学校教育班 ☎456699

◎かみふらのあんしんライン

電話 0800-800-0931 (電話料無料)

受付時間 平日8:30~17:00(祝日、年末年始除く)

◎北海道子ども相談支援センター

電話 0120-3882-56 (電話料無料)

受付時間 24時間対応

休日、夜間に相談したいときはこちらにお電話ください

◎かみふらの子ども相談ポスト

こちらの入力フォームから相談ください→
入力いただいたメールアドレスまですぐに返信します。
※休業日などで返事に2~3日かかる場合もありますので
ご了承ください。お急ぎの場合は上記の専用ダイヤル
までお電話ください



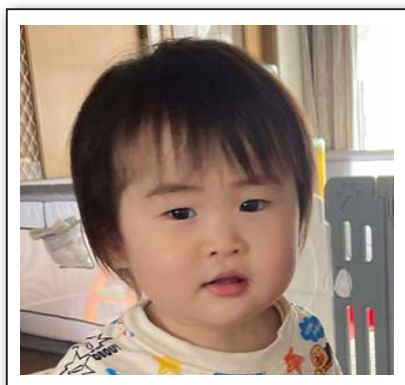
うちの元気印

たかはし ゆいか
高橋 唯樺 ちゃん
(1歳7カ月)

アンパンマンとジャングルジムが大好きな唯樺。ジャングルジムでは、てっぺんで両手を離して遊んでいました(笑)。最近感動したのは、朝保育園に行く前に、行ってきますのチューをしてくれたこと!

健康に元気いっぱい育ててほしいです。

就学前のお子さん募集中



一輝さん・梓さんの子

おいでよ! 地域子育てサロン

◎なかよしサロン(こどもセンター)

月~金(祝日、年末年始除く)
9:00~12:00、13:00~16:30

◎かみんプレイルーム

毎日(かみん閉館日を除く)8:30~21:00

◎泉栄子育てサロン(泉栄防災センター)

月~土(祝日、年末年始を除く)
10:00~12:00、13:00~17:00



御神火を採火し、山へ目掛けて出発する点火人



斜面に浮かび上がる「大」の字



斉藤町長のあいさつ



温かい飲み物の販売も！

12.31

新たな年の幕開けを祝う

第38回北の大文字

大みそかの恒例イベント「北の大文字」が日の出公園で開催され、NHK「ゆく年くる年」の撮影が行われる中、町内外から約1,000人が来場しました。

ステージでのライブショーで会場が盛り上がった後、午前0時前に御神火が燃え上がるたいまつの上に点火人が集結。「安政太鼓」が響き渡る中、十勝岳の安全と町民の無病息災などを祈願しました。午前0時のカウントダウン後に、斜面に設置された「大」の字のたいまつに点火され、イベント最後には打ち上げ花火が上がり、新たな年の幕開けを祝いました。

1.10

思う存分雪遊び！

スノーキッズフェス



「スノーキッズフェス」が社教センターで開催され、小学生9人が参加しました。

赤と緑の2チームに分かれ、6種目の競技で点数を競いました。競技種目のソリレーでは、仲間をソリに乗せ、落ちないように気をつけてダッシュ！カーブを曲がるのに苦戦していました。積まれた雪の高さを競う雪つみでは、雪をバケツで固めたり、雪の塊をバランスよく積むなど、それぞれ工夫しながら取り組んでいました。



頑張って積み上げた雪がこのあと…

12.20

乳幼児とふれあい、子育てを学ぶ

中学生のための子育て講座



上中3年生が家庭科の授業の一環として、「中学生のための子育て講座」に参加しました。

町の地域少子化対策推進事業で、乳幼児との遊びを通じて育児や乳幼児を理解する特別講座。中学3年生を対象に毎年実施され、今年は21世帯の親子が協力しました。

乳児のお母さんに抱っこする方法を学びながら、乳児には抱っこや絵本の読み聞かせ、幼児には折り紙や体を使った遊びなどで楽しくふれあいました。参加した加藤恭介さんは「コミュニケーションのとり方などを質問し実践した。伝える難しさを実感したが楽しかった」と話しました。



1.25

食物アレルギーを理解しよう

【講演】食物アレルギーってなんだろう??



アレっ子ママの会・支える会かみふらの(佐藤めぐみ代表)主催の講演会「食物アレルギーってなんだろう??」が開催され、町内外から約50人が参加しました。

地域の多くの方に食物アレルギーを持つ子の食生活環境について知ってもらい、次の一歩につなげることを目的に、協働のまちづくり推進補助金を活用して実施されました。

第1部では、富良野協会病院小児科の太久保仁史医師が食物アレルギーについて講演。第2部では、「先生を囲む会」が行われ、講演を聞いて気づいたこと、感じたことを参加者同士で共有しました。

1.25

除雪で地域の人を手助け！

除雪ボランティア



町社会福祉協議会による町内一斉除雪が行われました。日にちを分けて実施され、15団体と個人ボランティアあわせて約500人が参加しました。

上富良野高校からは、生徒と先生あわせて48人が参加し、高齢者宅の軒下などの除雪に汗を流しました。家主の女性は、きれいに除雪された軒下を見て「これからいくら雪が降っても安心です」と話しました。

参加した生徒会書記の松居椿さんは「地域の人とも交流ができ、家の人から感謝を伝えられた時は頑張った良かったなと達成感にあふれた」と笑顔で話しました。

1.30

交通事故や犯罪の撲滅をめざす

生活安全祈願祭



町生活安全推進協議会による「生活安全祈願祭」が上富良野神社で行われ、関係機関などから18人が参加しました。

稲毛保夫会長は「交通事故や犯罪などがコロナ禍以前の水準に戻っている。犯罪では、不安に付け込むようなものや不審者情報が多く発生していることから「いつ被害にあっても不思議ではない」という意識を持ち、地域一体となった防犯対策が必要。安全で安心して暮らせるまちづくりのため、町と関係機関と連携し、全力で地域と密着した活動を推進していきたい」とあいさつ。参加者は交通事故や犯罪の撲滅に向け、思いを一つにしていました。

1.26

チームワークを発揮！

第34回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会



「第34回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会」が社教センターで行われ、9住民会17チーム84人が参加しました。

大会は混成60歳以上の部、混成45歳以上の部、混成の部の3部に分け実施。白熱した試合と元気な掛け声で会場は熱気に包まれました。

各部門の優勝チームは次のとおり。

【混成60歳以上の部】 本町C

【混成45歳以上の部】 本町B

【混成の部】 本町A



2.19(水)
~20(木)

十勝岳噴火総合防災訓練

☎ 総務課基地調整・危機管理室 ☎ 456980

積雪期の融雪型火山泥流の発生を想定した十勝岳噴火総合防災訓練を実施します。

今年は、草分、中町、泉町、本町、西富、住吉、島津、東中の各住民会が訓練に参加し、対象地区の指定避難所などを開設します。

対象地区では20日(木)10時35分ころ戸別受信機から、住民へ避難を呼び掛けます。屋外サイレンと緊急速報メール配信は行いません。



◎昨年の避難訓練の様子



関係機関による防災訓練

住民の避難訓練と併せて、町のほか、北海道、消防、警察、自衛隊などの防災関係機関が参加する次の訓練を実施します。

訓練項目

- ・ 情報伝達訓練
- ・ 初動体制構築訓練
- ・ 各種対策本部運営訓練
- ・ 十勝岳監視訓練
- ・ 道路通行規制・閉鎖訓練
- ・ 救助・救出訓練 など

家庭でも日ごろの備えを

活火山十勝岳はこれまで噴火を繰り返しながら、現在も活動を続けています。

大切な命を失わないために、歴史に学び、日ごろから備えることが重要です。家庭でできる防災対策の再確認をお願いします。

- ・ 戸別受信機の電池を確認
- ・ 懐中電灯、携帯ラジオ、常備薬、非常食、飲料水など防災グッズの備蓄(冬期間はカイロ、ポータブルストーブなど必要)
- ・ 避難場所や避難経路を確認

青少年スポーツ・文化芸術大会参加報奨金

全道大会へ出場する児童・生徒へ教育長から報奨金を贈りました。

かみふっこ全道へ!



❖上富良野中学校サッカー部
2024年度第36回全道U-15フットサル選手権大会兼JFA第30回全日本U-15フットサル選手権大会北海道代表決定戦



❖秋元空さん(旭川龍谷高校1年)
令和6年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会



❖松岡幸叶(さちか)さん(東中小3年)
ブルグミューラーコンクール2024北海道大会札幌ファイナル

富良野調停協会からのお知らせ 「金銭のトラブルなどの 紛争解決方法として民事調停」

売掛金、治療費、家賃、修理代、賃金などの未払金の請求や土地・建物の明け渡し、敷金の返還、隣接地とのさまざまなトラブルなどの解決方法として、簡易裁判所の調停手続きを利用して話し合うという方法があります。

簡易裁判所の調停では、家族や従業員が裁判所(調停委員会)の許可を得て代理人になる制度があるなど使い勝手が良いところがあります。

◎調停の申し立てなどの手続き

富良野簡易裁判所 ☎ 22209

◎法律上の相談をしたい方

沿線無料法律相談

予約: ☎ 231235 (富良野市市民相談室)

お知らせ

健康

腎臓機能障がい者 通院交通費助成

人工透析療法のため町外の医療機関に通院する経費の一部を助成します。

対象 次の全てにあてはまる方

・町内に住所を有し、腎臓機能障害により身体障害者手帳が交付されている

・人工透析のため町外の医療機関に通院している

・生活保護世帯ではない

※通院回数、所得制限あり

助成額 自家用車1kmあたり24円、汽車、バスの運賃のいずれ

か

※住民税非課税世帯は主通院回数分、課税世帯は1カ月で5千円を超える額

必要書類

身体障害者手帳、印鑑、通帳

申込先 保健福祉課福祉対策班

☎45-0987

イベント

終活セミナー

自らが老後や死後に備えることで将来の不安を解消し、より充実した生活を送れるよう終活について学びます。

内容 相続・遺言書について

講師 旭川地方事務局供託課

日時 2月19日(水) 14~15時

場所 社教センター

受講料 無料

申込方法 こちらの申込みフォームからお

申込みください

申込期限 2月18日(火)

申込先 教育振興課社会教育班

☎45-5511

ヨガ教室

日常で気軽にに行えるヨガのエクササイズについて学びます。

講師 新居 仁美さん

◆ 人のうごき ◆ ()は前月比

令和7年1月31日現在

人口 9,709人 (+3)
男 4,917人 (-2)
女 4,792人 (+5)
世帯 5,185世帯 (+4)

◆ ご寄付 ◆

町へ

◎第一生命労働組合 4万円
◎白峰絹代さん 10万円
◎渡辺栄子さん 3万円
◎公民館友の会 1万円
◎高田明宏さん 5万円
◎久保光司さん 5万円
◎加藤幸子さん 5万円

町立病院へ

◎富田成一さん 7万円
◎清野敏さん 10万円
◎白峰絹代さん 10万円
◎出倉巖さん 2万円
◎松田芳子さん 5万円

ラベンダーハイツへ

◎富田成一さん 3万円
◎菊地利夫さん 10万円

消防へ

◎加藤幸子さん 5万円

社会福祉協議会へ

◎越智章夫さん 3万円
◎北海道コカ・コーラボリ
ング株式会社 飲料1,200本
◎小堀幸雄さん 20万円
◎富良野地方物産振興会 5千円
◎嶋田博史さん 3万円
◎加藤幸子さん 5万円

11月の健康講座

依存症は幅広い年代で見られ、当事者や周りを巻き込んで深刻な生活上の問題に陥ることもあります。講演を通じて、依存症について一緒に考えてみませんか。

テーマ わかっているけどやめられない、アルコール、ゲーム、ギャンブル依存症、

講師 手稲溪仁会病院精神保健科

部長 白坂 知彦医師

日時 3月1日(土)

13時30分~15時30分

場所 富良野文化会館会議室、か

みんZoom配信

※個人のパソコン、スマートフォンからZoom配信で受講す

ることもできます

申込方法 電話か申込みフォームからお申込みください

申込期限 2月25日(火)

申込先 保健福祉課福祉対策班

富良野保健所

☎45-6987

☎23-3161

試験

商工会等職員採用候補者

統一選考試験

上富良野町商工会では、4月1日採用予定の職員を募集しています。

試験日 3月14日(金)

受験資格 高等学校卒業以上の学歴を有する(見込み含む)方で、

令和7年4月1日の年齢が40歳

未満の方

試験申込期限 3月5日(水)

※詳しくは、商工会のホームページからご確認ください

問合せ

商工会

☎45-2191

広報紙 有料広告募集中!

広報紙で店舗やイベントなどの宣伝をしませんか?

サイズ・掲載料(1回につき)

①縦4.5×横8.5cm 5,000円

②縦4.5×横17.5cm 10,000円

☎ 町民生活課自治推進班

☎45-6985

65歳の方へ お忘れなく! 高齢者肺炎球菌予防接種

肺炎球菌ワクチンは、重症な肺炎にかかることを5年以上予防する効果があり、公費助成を受けて接種できるのは一生に一度だけです。定期接種対象者は65歳の方で、誕生日の前に接種の案内を送付します。

接種費用 2,300円(非課税世帯は無料)

※65歳を過ぎると、全額自己負担となります

その他 詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください

☎ 保健福祉課健康推進班 ☎45-6987

手続き

自動車税種別割の住所変更

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税されます。次に該当する場合は、令和7年度自動車税種別割納税通知書を確実に届けるため、3月中に最寄りの運輸支局かホームページから登録の手続きをしてください。
変更登録 住所が変わった
移転登録 自動車を売買した
抹消登録 自動車を使用しなくなった

※詳しくは、北海道のホームページか
(市)確認ください



問 札幌道税事務所自動車税部

☎011-746-1190

お知らせ

パブリックコメント募集結果

12月10日～1月9日に募集していた上富良野町ごも計画(案)への意見はありませんでした。

問 町民生活課自治推進班

☎096805

人事

上富良野町職員人事

◎退職(1月31日付)

吉澤大輔(総務課主査)

◎新規採用(2月1日付)

田畑稔子(三バンダーハイツ看護師)

問 総務課総務班

☎096400

水資源保全地域の土地取引は

事前の届出が必要です！

水資源保全指定区域内で土地取引行為を行う場合は、契約の3カ月前までに届出をしてください。

必要書類など、詳しくはお問合せください。

◎町の指定区域 清富・東中(倍本・東部)・旭野の一部

◎提出者 土地の譲渡者(売り主)

提出先 問 企画商工観光課企画政策班 ☎096994

ゼロカーボンかみふらの



4Rを推進しよう！

～「ごみダイエット」で我が家の快適～

町では、皆さんのごみ減量、資源の有効活用への意識の高まりなどから一定のごみ減量の成果が出ています。ごみが減れば、ごみ処理のための燃料が節約されCO2の排出も少なくなります。

1. Refuse(リフューズ)
～ごみになる物を断ろう
2. Reduce(リデュース)
～ごみになる物を減らそう
3. Reuse(リユース)
～繰り返し使おう
4. Recycle(リサイクル)
～再資源化しよう



「4R」とは、4つの言葉の英語の頭文字「R」をとった、ごみを減らすためのキーワードです。

優先度の高い1～4までの順に、継続的に行動することが大切です。

ごみを減らすためには、皆さんの小さな積み重ねが大きな力となります。

「ごみになるものは買わない、持ち込まない、作らない」を基本に、減量行動を実践しましょう！

問 町民生活課生活環境班 ☎096985

三浦綾子作文賞の上富良野町賞に 寺嶋珠希さん(旭川市立知新小5)



令和6年7月～10月に募集された「第26回三浦綾子作文賞」の自由作文部門で、旭川市立知新小5年の寺嶋珠希(たまき)さんの作品「幸せのオルゴール」が上富良野町賞を受賞しました。

表彰式が1月11日に三浦綾子記念文学館で開催され、斉藤繁町長から寺嶋さんへ表彰状と副賞、記念品が手渡されました。

◎寺嶋さんのコメント(抜粋)

「去年も応募したのですが、賞をとれなかったのが悔しくて今年も応募しました。普段から物語を書いているのですが、今回初めて受賞したことは決して忘れないと思います」

優秀作品をまとめた作文集は、図書館「ふれんど」に配置される予定です。

問 三浦綾子記念文学館 ☎0166-69-2626

企画商工観光課企画商工観光班 ☎096983



美瑛・上富良野エリア

十勝岳ジオパーク通信

お問合せ 十勝岳ジオパーク推進協議会

上川郡美瑛町本町四丁目番一 美瑛町役場二階
電話 〇二六・七六・四〇四 〇二六・七六・四〇五
ファクシミリ 〇二六・七六・四〇五

大山が
おりの彩り
丘



大雪山カムイミシタラ ジオ・フェ
スティバルに参加します！

令和5年に始まった「大雪山カムイミシ
タラ ジオ・フェスティバル」へ今年も参
加を予定しています。

出展内容は「火山噴火で山体ができる様
子を見てみよう」をテーマに、歯科用印象
材を用いて十勝岳連峰の成り立ちについて
実験をします。何度も噴火を繰り返し山
体が次第に高くなっていく様子や、山体の
切断面をよく観察すると分かることについ
ても解説します。マグマ噴出時には参加者
にもマグマの絞り出し体験と一緒にしても
らう予定です。ぜひ皆さまお越しくだ
さい。

日時 2月23日(日) 10～16時

場所 旭川市科学館サイパル

参加費 無料

※申込みは必要ありません

講演会「地球・地域を今より100倍
楽しむ方法、お伝えします！」を
開催します！

今秋に控えるジオパーク全国大会十勝岳
大会に向けて、より十勝岳ジオパークに親
しみを持っていただけるよう講演会「地

球・地域を今より100倍楽しむ方法、お伝え
します！」を開催いたします。

講師の下村圭氏は、三笠ジオパーク推進
協議会事務局長(三笠市役所商工観光課長)
兼日本ジオパークネットワーク事務局次
長「総括」、(一社)北海道三笠観光協会業務
執行理事兼事務局長、空知シーニックバイ
ウエイ副代表など、ジオパーク歴・ガイド
歴とともに15年ぶろガイド・インタープリ
ターの大ベテランです。自治体職員とし
て三笠ジオパークや日本ジオパーク全体を
指揮される一方で、地元ワイン農家さん
と連携した大人気ツアーのガイドもされる
など多岐に渡り活躍されています。

日時 3月1日(土) 13時30分

場所 美瑛町民センター

多目的ホール「美丘」

参加費 無料

※講演内容や参加申込など詳細は、広報に
差込みのチラシをご確認ください



講師の下村 圭氏

年金の
はなし

ねんきんネットを活用しよう

パソコンやスマートフォンで「ねんき
んネット」を利用すれば、24時間いつで
も自分の年金記録を確認できるほか、
将来受け取ることができる年金の見込
額を試算することができます。

【利用方法】

以下のどちらかの登録が必要です。

❖ユーザIDの取得
①インターネットで「ねんきんネット」
を検索

②アクセスキー(ねんきん定期便に記載
された17桁の番号。有効期限は到着
後3カ月を入力)

③基礎年金番号(年金手帳などに記載
された10桁の番号)を入力

④氏名、生年月日、性別、メールアドレス
、電話番号、設定パスワードなど必
要事項を入力

※アクセスキーをお持ちでない方や有
効期限を過ぎてしまった方は、イン
ターネットでの手続き後、5日程度で
ユーザIDが郵送で届きます

❖マイナポータルでの連携

①マイナンバーカードを利用して、マイ
ナポータルにログイン

②マイナポータルの「年金」ページで「連
携をはじめよう」をクリック

③ねんきんネットの利用規約などに同

意すると、連携手続きが開始

④連携完了後、メールアドレスを登録

登録はこちらから↓

問 ねんきん定期便・ねんき
んネット専用ダイヤル

☎0570-0508-5555

050から始まる電話からは

☎03-6700-1144



【国民年金保険料について】

◎令和7年4月分から、1カ月
1万7千510円に変わります

◎令和7年度6カ月前納(4～9月
分)・1年前納・2年前納の申込
期限は2月28日(金)です

問 旭川年金事務所

☎0166-25-5006

問 町民生活課総合窓口班

☎090085

❖出張年金相談所

相談は事前予約制です。

日時 3月6日(木)

10時～15時30分

場所 富良野市複合庁舎

申込先 問

旭川年金事務所お客様相談室

☎0166-25-5006

火災件数について

令和6年の火災件数は7件でした。

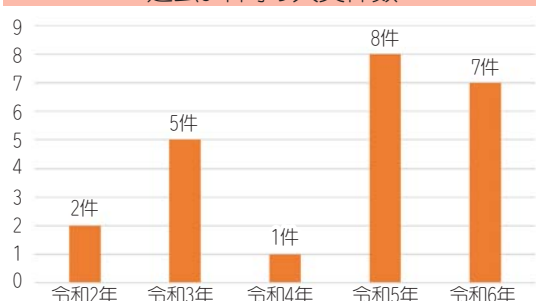
財産だけでなく、自分や家族、ご近所の方の命を火災から守るために、日ごろから防火の意識を持ち火の用心を心掛けましょう。

令和7年は火災のない年となるよう火災予防にご協力をお願いします。

令和6年 火災概要

建物火災	3件
車両火災	2件
その他火災	2件

過去5年間の火災件数



救急件数について

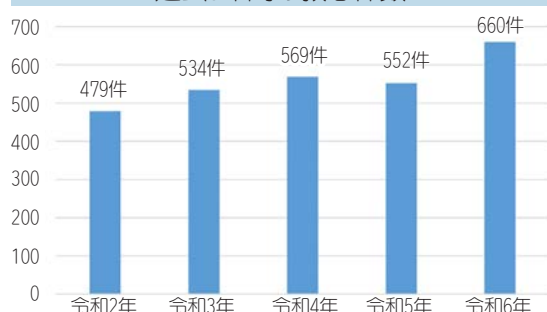
令和6年の救急件数は660件でした。

早期に病院に受診することにより救われる命があります。救急車が必要だと感じたときは迷わず119番通報をしてください。

令和6年 救急概要

急病	343件
転院搬送	137件
一般負傷	111件
交通事故	50件
労働災害	4件
火災	2件
その他	13件

過去5年間の救急件数



家

上富良野高等学校長 森 雅義

子どもは日々、嬉しかった、悲しかった、悔しかったなど、さまざまな感情を抱えながら家に戻ってきます。時には意気揚々と、時には意気消沈している様子から外で何があったのかはだいたい想像できるのですが、家は、それを分かち合ったり、癒やしたり、考えたりする場でありたいと私は思っています。そのためには、戻ってくる子どもをどう迎えるかが大切です。先生に褒められた話をしたいのに、親が「忙しいから」と聞いてくれなかったり、何かが上手くいかず、傷ついて帰ってきたとき、いきなり小言で迎えられたりすると、その機会は遠のきます。何はともあれ「お帰り、今日は学校どうだった？」のような一言だけでも子どもは安心するものです。その心理的安全性

のもと、夕食や入浴など、その後の時間帯を穏やかに過ごし、「こころ」と「からだ」の疲労を十分に回復させることが健全な成長には不可欠だと感じています。私が小学生の頃は、共働きで夕刻不在だった母が食事とともに時折残してくれた短い手紙がその役割を果たしてくれていたように思います。

現在、中2の息子は、部活動や少年団の練習で私より帰宅が遅くなることがよくあります。その息子を家で迎えるとき、これらのことを心掛けるようにしています。何か注意しなければならないときは少し時間を置いて「怒る」ではなく「諭す」意識で対話します。思わず感情的になり、怒りそうになったとき、息子が生まれた時のことを思い出すようにすると、自然と寛容的になり、落ち着いて話ができるから不思議です。子どもにとって「戻りたい」家であること、それを創ることが大人の役割だと思いながら日々を過ごしています。



特産農作物支援員 たけした ゆきの 竹下 祐紀乃

上富良野で約1年過ごして

昨年春に家族で移住して来ましたが、夫婦共に本当に田舎暮らしが好きで、農家さんのお仕事にはとても憧れがありました。移住前、富良野でご飯を食べた時、野菜の美味しさに感動した記憶があります(^^) そして、上富良野町の景観にもとても癒され、衝撃を受けました。今では夏に、近所の方がお庭で子どもたちに野菜をとらせてくれたり、幼稚園のお迎えの時に声を掛けていただいて嬉しく思ったり、皆さん暖かく受け入れていただき、とても楽しく生活することができています!



2年目の夏を迎える年になり、早くて少し焦りはありますが、しっかり自分が育てたい作物を勉強し向き合い、将来のビジョンを立てていく年にしたいです。



今年もお世話になる方々、たくさんいるかと思います! 全力で動きますのでよろしくお願いします(^^)

Library

本の世界に飛び込もう

ニッポンの総理大臣図鑑

ニッポンの総理大臣編集部/編 Gakken

初代から現総理大臣までを紹介しており、表紙でも目を引く似顔絵がとても特徴を捉えています。

各総理大臣が何をしたのか、どんな世相だったかを知ること、これからの政治について考えるきっかけとなる、そんな一冊です。



すすめ! 雪国スノーファイター

星野秀樹/写真 池田菜津美/文 新日本出版社

雪国北海道では、生活に欠かすことのできない「除雪」。こちらの本では除雪車3機種について紹介しています。

雪質や作業内容によって機種を使い分けるといことが、写真でわかりやすく説明されていますよ!



上富良野町図書館ふれんどX(旧Twitter)→



図書館ふれんど ☎0167-3158

東京都で開催された「第34回日本クラシック音楽コンクール」のピアノ部門小学校低学年男子の部に出場。今大会では、2年連続の全国大会出場となりました。

3歳の時に母・千夏さんの影響でピアノを始めた朝陽さん。学校の日は朝に30分、夜は1時間半ほど練習し、出掛けた日も街に設置してあるピアノを弾いて、レッスン以外でも毎日欠かさず練習に励んでいます。

全国大会で演奏したのは「エチュード・アレグロ」。出だしのリズムが一定にならず苦労した



日々の練習が実を結ぶ。
全国大会入賞をめざして!

上富良野小学校1年
おたあさひ
大田 朝陽さん

反面、終盤の盛り上がりにつれて、ところが楽しかったと振り返ります。通っている教室の久保先生と課題を一つづつクリアしながら仕上げ、「行き詰まった時も、たくさんレッスンしてくれ、励ましてくれた。全国大会出場は先生の指導のおかげ」と先生への感謝を話します。

「全国大会では、今までたくさん練習をしてきて、間違えたりしないと思っていたので、緊張せずリラックスして弾けました。自分が出せる120%で演奏しましたが、惜しくも入賞にはならず、とても悔しかったです」

今後の課題は、リズムを一定にすることや、音を二個ずつ深く丁寧に弾き、重みのある、あたたかい音にしよう。

「来年も全国大会に出場し、入賞を目標に頑張りたいです!」



報奨金授与式で
鈴木教育長と



全国大会にて



久保先生による
レッスンの様子



3月にもグレンツェンピアノコンクールの東京本選に出場します!



ホームページ



Instagram



X (旧Twitter)



Facebook



YouTube